



テラスと舟の双方から、流しびなを流す



スタート合図の鳩風船

振袖さんと記念撮影

台東区長選挙の為、太田清明台東区文化産業観光部長があいさつ



短冊に願い事を書く参加者



開催前に実行委員は今戸神社で祈禱

第30回 江戸流しびな

台東区側親水テラス及び隅田公園内

日時・3月1日(日)

今年で、30回目の節目を迎えた「江戸流しびな」。当日は、雨が降り始めるなか、約2000人の参加者が集まり、流しびなを楽しんだ。

主催：江戸流しびな振興会
 後援：東京都、台東区、ときめきたいとうフェスタ推進委員会
 共催：東京都ひな人形卸商協同組合、東京都雛人形工業協同組合、(一社)日本人形協会

第28回 岩槻流しびな

岩槻城址公園

日時・3月1日(日)

当日は、途中から雨が降り出す天気となったが、開催中の「まちかど雛めぐり」と連携、約4500人の来場者が訪れ、盛況となった。

主催：人形のまち岩槻流しびな実行委員会
 後援：埼玉県、さいたま市、さいたま商工会議所、(公社)さいたま観光国際協会、(公財)さいたま市公園緑地協会、日本人形協会埼玉支部、(一社)埼玉節句人形振興協会、岩槻人形優良店会



岩槻城址公園菖蒲池で、お祓いを行う久伊豆神社の名誉宮司

あいさつをする齊藤公司岩槻人形協同組合理事長と清水勇人さいたま市長



願いを込めて「さん佞」に乗せた雛を池に流す参加者たち



鼓笛隊や琴の演奏、甘酒のサービス、十二単の着付けショーなど、さまざまな催しが行われた

十二単の着付け披露



古式ゆかしい衣裳の二人が、御手洗川に流し雛を流した



京都タワーのマスコットキャラクター「たわわちゃん」



幼稚園児の合唱や大道芸も



七段飾りとツーショット撮影



京人形工業協同組合 守口文蔵理事長



御手洗川前の井上社にて修祓



京人形青年会端午の節句のゆるキャラ「鎧甲太郎君」も登場

第27回 京の流しびな

下鴨神社

日時・3月3日(火)

一般公募から選ばれた東帯と十二単姿の内裏雛に扮したカップル、地元の幼稚園児らが参加。平日の開催にもかかわらず、約3500人の人出で賑わった。また外国人観光客も多く訪れ、日本の行事に見入っていた。

主催：京人形工業協同組合
 後援：京都府、京都市、京都新聞社
 協賛：日本人形協会京都支部、下鴨神社、(株)鴨海屋、京人形青年会

